



2024年7月8日

各 位

会 社 名 ヤ マ シ ン フ ィ ル タ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 山 崎 敦 彦
(コード番号: 6240 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 井 岡 周 久
(TEL. 045-680-1671)

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄への

選定に関するお知らせ

ヤマシンフィルタ株式会社（代表取締役社長執行役員 山崎敦彦 以下、当社）は、この度「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（以下、本インデックス）」の構成銘柄に昨年に引き続き選定されましたので、以下の内容の通りお知らせいたします。

以 上

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に引き続き選定されました

ヤマシンフィルタ株式会社(代表取締役社長執行役員 山崎敦彦 以下、当社)は、この度「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index(以下、本インデックス)」の構成銘柄に昨年に引き続き選定されたことをお知らせいたします。

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された本インデックスは、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラル^{※1} となるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア^{※2}により改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

本インデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の ESG 投資におけるベンチマークとして採用されています。今後も当社は、長期的持続的な企業価値向上に向けた取り組みを強化するとともに、総合フィルタメーカーとして「環境」「空気」「健康」をテーマに持続可能な社会・経済活動に貢献する企業として社会的責任を果たしていく所存です。

※1 業種の偏りが発生することを避けるため、親インデックスである FTSE Japan All Cap Index の業種比率を考慮し構成銘柄を選定。

※2 低炭素経済を推進するために 2017 年に設立されたイニシアチブ「Transition Pathway Initiative (TPI)」が、企業の温室効果ガス排出量および低炭素への移行に関連するリスクと機会の管理の質を評価したもの。

当社グループのサステナビリティの取り組みは、以下をご参照ください。

<https://www.yamashin-filter.co.jp/ja/sustainability.html>

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について

<https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

<本件に関するお問い合わせ先>

ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL: 045-680-1680 FAX: 045-680-1681 E-MAIL: ir@yamashin-filter.co.jp